



NPO PTPL “ともいき” 便り No.73

平成 27 年（2015 年）4 月 5 日発行

■清明（せいめい） 4 月 5 日から 4 月 19 日までの節気です。

清明は、清浄明潔の略で、この時節になると草花も咲きはじめ、小鳥達もにぎやかにさえずり出すような、万物が清明になると考えられていました。

四季の変わり目には火を改めることを先人はしてきましたが、中国の唐・宋の時代には、この日の清明節で、楊柳(柳)の木で火種を作り、新火として百官(もろもろの役人)に配る制度があったようです。ちなみに中国では 4 月 4 日から 6 日までは 3 連休になります。

●入学式

清明の節気の時季は「入学式」が行われます。外国では 9 月入学が多いようですが、日本では 4 月に入学式が行われます。やはり桜との関わりにこだわっているからでしょうか?今年はどうでしょう? 花も散って葉桜になっているかもしれません。

●「向上向下の道（向上門と向下門）」

ある書籍を読んで知った言葉です。

人は生まれてから、知らぬうちに「向上門」をくぐり向上に励み、一步一步、向上の道を登っていく。その道を上っていく先には「向下門」がある。それは、自分が極めたことを世の人々に示せるか、どんな人にも解ける言葉で示せるかを試される門という意味だそうです。

新入生や新社会人に送りたい言葉です。

●長閑（のどか）・日永・麗か（うららか）

春を表す季語に「長閑」「日永」「麗か」があります。

「長閑」は一般的には穏やかで静かな様子のことですが、季語としては、春の

日差しの穏やかなさまを指します。『枕草子』などは「このごろ空のけしき直りたちて、うらゝとのどかなり」と、春の穏やかさを表す語「うらゝ」「のどか」を二つも重ねて使っています。

「日永」は「冬至から豊の目一目ずつ日が延びる」は言い古された諺ですが、昼夜の永さが同じ春分を過ぎると日永の思いは一層強まります。日が短くなると気も急ぎますが、逆に永くなると心もゆったりしてきます

「麗か」は日差しがやわらいでのどかな様子を指す季語で、うらうらの語根「うら」に接尾語「らか」の付いた形です。同じ領域の季語である長閑、日永、どちらかといえば時間感覚での春の把握であるのに対して、麗かは、空間的な感覚での春の把握だともいえます。

いずれにしてもこれらの季語は寒く長い冬がやっと過ぎ、待ちに待った春の到来を感じさせてくれます。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ ともいき・ともうみ・ともさち雑感彼是

● 人生の節目。

関東の七五三に匹敵する賑わいを見せるのが、京都嵐山の法輪寺で、4月13日に行われる十三詣（じゅうさんまいり）。13歳になった子供に知恵を授かるために参詣するので、知恵貫（ちえもらい）と呼ばれ、参詣後に振り返ると、せっかく授かった知恵が取り返されるので、渡月橋（とげつきょう）を渡り終えるまで振り返らない奇妙な親子連れを見かけます。

大阪辺りからも大勢参詣にやってきます。法輪寺と共に日本三大虚空蔵に数えられる福島県の柳津（やないづ）の虚空蔵でも十三講（じゅうさんこう）の名の十三詣が行われ、遠く新潟県などからも参拝客が大勢やってきます。

われわれの先祖は「節目」をととても大切にしてきました。一年の節目、季節の節目だけでなく、年齢に応じた人生の節目も大切にしてきました。

子供が成長して大人になるための通過儀礼としての「七五三」や「十三詣」「成人式」などです。また長寿を祝い、年長者に敬意を表する意味で「還暦」や「古希」の祝いを行ってきました。

これらの節目が生活に変化と潤いを与えてきたのです。

さまざまな「しきたり」「ならわし」が忘れられてゆく中で、そこに込められた

意味をもう一度確認し、日本人が長い歴史の中で培ってきた、豊かな生活の知恵、生活に溶け込んだ信仰を見直したいものです。

- もっと知りたい。これが日本、これも日本。
- 知ってうれしい「ワンダーランド、日本。」



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ 事務局だより

●花見

先週からのポカポカ陽気で、一気に桜も満開。もうお花見に行かれた方も多いと思います。先日、花見に関する書物に面白い表現がありましたのでご紹介します。

「花見とは「群桜（ぐんおう）」「飲食」「群衆」の三つの要素が備わったものであり、この三要素があって初めて花見が成立する。一本数本の桜ではなく群れ咲く桜であること。単に花を見るだけでなく飲食を伴っていること。一人二人ではなく大勢の人出があること。これらが満たされたものが日本の花見である。」（花見と桜＜日本的なるものの再考＞・著者：白幡洋二郎・発行 PHP 出版社）

花見の定義が上記のようであるとすると花見は日本独特の行事のようです。

- お知り合いの方で「ジャパネスク」の考え方、在り方について興味のある方にご紹介・ご案内いただき同志を募り、そしてそこから生まれる様々な展開アイデアを反映できればと願っております。そのためにも、是非とも、「ジャパネスク」のサイトをご覧ください。「ジャパネスク」のサイトアドレスは <http://japanesque.tokyo/>です。内容は順次広く深くしていく予定です。

●会員募集のご案内

NPO活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPLでは、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

■お問い合わせは

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@plantatree.gr.jp